

ミガクンジャー・成分表、安全シート

柳 瀬 株 式 会 社


兵庫県丹波市山南町谷川 1 3 8 5

Tel : 0 7 9 5 - 7 7 - 2 1 5 1

作成日 : 2006 年 8 月 17 日

変更日 : 2025 年 3 月 6 日

整理番号 : MSDS-Z033

危険有害性の要約	<p>GHS 分類</p> <p>物理化学的危険性 自然発火性固体 区分外</p> <p>健康有害性 急性毒性 (経口) 区分外</p> <p>急性毒性 (経皮) 区分外</p> <p>眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 区分 2B</p> <p>特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 区分 3 (気道刺激性)</p> <p>上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。</p> <p>GHS ラベル要素</p> <p>絵表示</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>注意喚起語 警告</p> <p>危険有害性情報 眼刺激</p> <p>呼吸器への刺激のおそれ</p> <p>注意書き</p> <p>安全対策 容器を密閉しておくこと。</p> <p>粉じん、ヒュームの吸入を避けること。</p> <p>取扱い後はよく手を洗うこと。</p> <p>屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。</p> <p>応急措置 吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。</p> <p>眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。</p> <p>その後も洗浄を続けること。</p> <p>眼の刺激が続く場合、医師の診断、手当てを受けること。</p> <p>気分が悪い時は、医師に連絡すること。</p> <p>保管 容器を密閉して換気の良い冷所で保管すること。</p> <p>施錠して保管すること。</p> <p>廃棄 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。</p>																													
	<p>単一製品・混合物の区分 : 混合物</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="width: 25%;">化学名又は一般名</th> <th rowspan="2" style="width: 15%;">化学式</th> <th colspan="2" style="width: 20%;">官報公示整理番号</th> <th rowspan="2" style="width: 15%;">CAS 番号</th> <th rowspan="2" style="width: 25%;">濃度又は濃度範囲</th> </tr> <tr> <th style="width: 10%;">化審法</th> <th style="width: 10%;">安衛法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">合成ダイヤ</td> <td style="text-align: center;">C</td> <td style="text-align: center;">対象外 (元素)</td> <td style="text-align: center;">既存</td> <td style="text-align: center;">7782-40-3</td> <td style="text-align: center;">5~10%</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">固形パラフィン</td> <td style="text-align: center;">特定できない</td> <td style="text-align: center;">(8)-414</td> <td style="text-align: center;">既存</td> <td style="text-align: center;">8002-74-2</td> <td style="text-align: center;">70~75%</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">白鉱油</td> <td style="text-align: center;">特定できない</td> <td style="text-align: center;">(9)-1692</td> <td style="text-align: center;">既存</td> <td style="text-align: center;">8042-47-5</td> <td style="text-align: center;">20~25%</td> </tr> </tbody> </table>					化学名又は一般名	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号	濃度又は濃度範囲	化審法	安衛法	合成ダイヤ	C	対象外 (元素)	既存	7782-40-3	5~10%	固形パラフィン	特定できない	(8)-414	既存	8002-74-2	70~75%	白鉱油	特定できない	(9)-1692	既存	8042-47-5
化学名又は一般名	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号	濃度又は濃度範囲																									
		化審法	安衛法																											
合成ダイヤ	C	対象外 (元素)	既存	7782-40-3	5~10%																									
固形パラフィン	特定できない	(8)-414	既存	8002-74-2	70~75%																									
白鉱油	特定できない	(9)-1692	既存	8042-47-5	20~25%																									

	<p>化学物質管理促進法 (P R T R法)</p> <p>分類に寄与する不純物及び安定化添加物</p> <p>労働安全衛生法 名称等を通知すべき危険物及び有害物 (法第 57 条の 2、施行令第 18 条の 2 別表第 9)</p>	<p>該当しない。</p> <p>情報なし</p> <p>固形パラフィン(政令番号：170) (70%) 鉱油(政令番号：168) (20%)</p>
応急措置	<p>眼に入った場合 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が持続する場合、医師の診断、手当てを受けること。</p> <p>皮膚に付いた場合 皮膚を速やかに洗浄すること。 水と石鹸で洗うこと。 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。</p> <p>吸入した場合 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 気分が悪い時は、医師に連絡すること。</p> <p>飲み込んだ場合 口をすすぐこと。 医師の診断、手当てを受けること。</p> <p>応急措置をする者の保護 救助者は、状況に応じて適切な保護具を着用する。</p>	
火災時の措置	<p>消火剤 小火災：粉末消火剤、二酸化炭素、散水。 大火災：散水、水噴霧、一般の泡消火剤。</p> <p>使ってはならない 消火剤特有の危険有害性</p> <p>特有の消火方法</p> <p>消火を行う者の保護</p>	<p>棒状注水 加熱により容器が爆発するおそれがある。 吸入すると有害となるおそれがある。 接触により皮膚や眼に炎症を起こすおそれがある。 火災時に刺激性、腐食性及び又は毒性のガスを発生するおそれがある。</p> <p>危険でなければ火災区域から容器を移動する。 避難して安全な距離から消火すること。熱に晒されると、破裂して重度毒性蒸気又は分解生成物を放出することがある。</p> <p>空気式呼吸器 (SCBA) を着用する。 防火服は火災時に限られた防護をするに過ぎない。</p>
漏出時の措置	<p>人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置</p> <p>環境に対する注意事項</p> <p>封じ込め及び浄化の方法 ・機材</p>	<p>直ちに全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。 関係者以外近づけない。 作業者は適切な保護具 (ばく露防止及び保護措置の項を参照) を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。 風上に留まる。 低地から離れる。 河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。 環境中に放出してはならない。 排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。 漏洩物を掃き集めて空容器に回収し、後で廃棄処理する。 危険でなければ漏れを止める。</p>

<p>取扱い及び保管上の注意</p>	<p>取扱い</p> <p>技術的対策 『ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。</p> <p>安全取扱注意事項 周辺での高温物、スパーク、火気の使用を禁止する。 接触、吸入又は飲み込まないこと。 空気中の濃度を暴露限度以下に保つために排気用の換気を行うこと。 取扱い後はよく手を洗うこと。 屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。</p> <p>接触回避 衛生対策 『安定性及び反応性』を参照。 取扱い後はよく手を洗うこと。</p> <p>保管</p> <p>安全な保管条件 保管場所には化学品を貯蔵し、又は取り扱うために必要な採光、照明及び換気の設備を設ける。 熱、火花、裸火のような着火源から離して保管すること。 禁煙。 容器を密閉して換気の良い冷所で保管すること。 酸化剤から離して保管する。 施錠して保管すること。</p> <p>安全な容器包装材料 包装、容器の規制はないが密閉式の破損しないものに入れる。</p>																		
<p>ばく露防止及び保護措置</p>	<table border="1" data-bbox="448 943 1525 1263"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">管理濃度</th> <th colspan="2">許容濃度(ばく露限界値、生物学的ばく露指標)</th> </tr> <tr> <th>日本産衛学会 (2013年版)</th> <th>ACGIH (2014年版)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>合成ダイヤモンド</td> <td>未設定</td> <td>未設定</td> <td>未設定</td> </tr> <tr> <td>固形パラフィン</td> <td>未設定</td> <td>未設定</td> <td>TWA 2mg/m³</td> </tr> <tr> <td>白鉱油</td> <td>未設定</td> <td>3mg/m³</td> <td>TWA 5mg/m³(I)</td> </tr> </tbody> </table> <p>設備対策 本製品を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。 工程で粉じん、ヒュームが発生するときは、空気汚染物質を管理濃度・許容濃度以下に保つために換気装置を設置する。</p> <p>保護具</p> <p>呼吸保護具 換気が不十分な場合には、適切な呼吸器保護具を着用すること。</p> <p>手の保護具 適切な手袋を着用すること。</p> <p>眼の保護具 適切な眼の保護具を着用すること。 保護眼鏡(普通)眼鏡型、側板付き普通眼鏡型、ゴーグル型)</p> <p>皮膚及び身体の保護具 適切な保護衣を着用すること。</p>		管理濃度	許容濃度(ばく露限界値、生物学的ばく露指標)		日本産衛学会 (2013年版)	ACGIH (2014年版)	合成ダイヤモンド	未設定	未設定	未設定	固形パラフィン	未設定	未設定	TWA 2mg/m ³	白鉱油	未設定	3mg/m ³	TWA 5mg/m ³ (I)
	管理濃度			許容濃度(ばく露限界値、生物学的ばく露指標)															
		日本産衛学会 (2013年版)	ACGIH (2014年版)																
合成ダイヤモンド	未設定	未設定	未設定																
固形パラフィン	未設定	未設定	TWA 2mg/m ³																
白鉱油	未設定	3mg/m ³	TWA 5mg/m ³ (I)																

<p>物理／化学的性質</p>	<p>外観 物理的状态 : 固体</p> <p>形状 : ペースト (固体)</p> <p>色 : 粒度によって異なる。</p> <p>臭い : 無臭</p> <p>臭いのしきい (閾) 値 : データなし</p> <p>pH : データなし</p> <p>融点・凝固点 : データなし</p> <p>沸点、初留点及び沸騰範囲 : >232℃</p> <p>引火点 : 121℃(クリーブランド開放式)</p> <p>蒸発速度 (酢酸ブチル=1) : データなし</p> <p>燃焼性(固体、気体) : データなし</p> <p>燃焼又は爆発範囲 : データなし</p> <p>蒸気圧 : データなし</p> <p>蒸気密度 (空気=1) : データなし</p> <p>比重 (密度) : <1.0</p> <p>溶解度 : 水に不溶</p> <p>n-オクタノール/水分配係数 : データなし</p> <p>自然発火温度 : データなし</p> <p>分解温度 : データなし</p> <p>粘度 (粘性率) : データなし</p>
<p>安定性及び反応性</p>	<p>反応性 酸化剤と反応する。</p> <p>化学的安定性 通常の条件においては安定である。</p> <p>危険有害反応可能性 過剰な圧力又は熱を放出する危険有害な反応又は重合は起こらない。</p> <p>避けるべき条件 熱、火花、裸火などの着火源。</p> <p>混触危険物質 酸化剤。</p> <p>危険有害な分解生成物 燃焼により一酸化炭素、二酸化炭素が発生する。</p>
<p>有害性情報</p>	<p>急性毒性 口径 成分の急性毒性値は、合成ダイヤ>2000mg/kg、固形パラフィン>5000mg/kg、白鉛油>5000mg/kg であり、混合物の急性毒性推定値が 5001mg/kg のため、GHS : 区分外に該当する。</p> <p>経皮 成分の急性毒性値は、合成ダイヤ>2000mg/kg、固形パラフィン>2000mg/kg、白鉛油>2000mg/kg であり、混合物の急性毒性推定値が 5001mg/kg のため、GHS : 区分外に該当する。</p> <p>吸入(蒸気) データがなく分類できない。</p> <p>吸入(粉塵) データ不足のため分類できない。</p> <p>吸入(ミスト) データ不足のため分類できない。</p> <p>皮膚腐食性及び刺激性 データ不足のため分類できない。</p> <p>眼に対する重篤な損傷又は眼刺激性 固形パラフィンが区分 2B で、区分 2B の成分濃度の合計が濃度限界(10%)以上のため、GHS:区分 2B 「眼刺激」に該当する。</p> <p>呼吸器感受性 データがなく分類できない。</p> <p>皮膚感受性 データがなく分類できない。</p> <p>生殖細胞変異原性 データがなく分類できない。</p> <p>発がん性 データがなく分類できない。</p> <p>生殖毒性 データがなく分類できない。</p> <p>特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 固形パラフィンが区分 3(気道刺激性)で、成分濃度合計が濃度限界(20%)以上のため、GHS:区分 3(気道刺激性)「呼吸器への刺激のおそれ」に該当する。</p> <p>特定標的臓器毒性 (反復ばく露) データがなく分類できない。</p> <p>吸引力呼吸器有害性 白鉛油が区分 1、区分 1 の成分濃度の合計が 10%以上であるが、本製品の 40℃における動粘性係数が不明なため分類できないとした。</p>

環境影響情報	水生環境有害性（急性） 水生環境有害性（長期間） オゾン層への有害性	データがなく分類できない。 データがなく分類できない。 モントリオール議定書の付属書に列記されたオゾン層破壊物質を含まないため分類されない。
廃棄上の注意	残余廃棄物 本製品を含む廃液及び洗浄排水を直接河川等に排出したり、そのまま埋立てたり投棄することは避ける。 汚染容器及び包装	廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。 廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を充分告知の上処理を委託する。 容器清浄してリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。 空容器と廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。
輸送上の注意	国際規則 国内規制 特別の安全対策 緊急時応急措置指針番号	海上規制情報 非危険物 航空規制情報 非危険物 陸上規制情報 非該当 海上規制情報 非危険物 航空規制情報 非危険物 輸送の前に容器の破損、腐食、漏れ等のないことを確かめる。 輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れが生じないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。 重量物を上積みしない。 なし。
適応法令	労働安全衛生法	名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第 57 条の 2、施行令第 18 条の 2 別表第 9）（固形パラフィン） 名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第 57 条第 1 項、施行令第 18 条第 1 号、第 2 号別表第 9）（固形パラフィン）
その他	記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、含有量、物理的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。 また、注意事項は、通常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご使用下さい。	